

別府市美術館開館75周年記念事業

生誕100年記念

富永一朗 観光漫画展



富永一朗《ロープウェイ》

2025 9.6(土) ▶ 9.28(日)

別府市美術館

10:00 - 17:00 (入館は16:30まで)

観覧料 210円

主催：別府市美術館

協力：佐伯市

【問合せ】別府市美術館
別府市野口原 3030-16
TEL: 0977-75-8710

【休館日】9月8日(月)、16日(火)、22日(月)

【後援】
NPO法人大分県芸術振／大分合同新聞社
今日新聞社／NHK大分放送局
OBS大分放送／TOSテレビ大分
OAB大分朝日放送／CTBメディア
CTSケーブルテレビ佐伯／エフエム大分



富永一朗《別府の風景》

生誕100年記念 富永一朗 観光漫画展

別府市美術館は1950年（昭和25年）に別府市公会堂に九州初の公立美術館として開館しました。この間、1984年（昭和59年）には上人ヶ浜町にあった旧海浜ホテルを改装し、漫画展示室をもった全国でも珍しい美術館として移転開館しました。

この漫画作品の多くが、富永一朗氏の寄贈によるもので、移転開館のオープニング行事には、富永一朗をはじめ、手塚治虫ら漫画集団が出席し、寄せ書きを鏡やボードに残しました。

また、2000年（平成19年）の美術館開館50周年では、特別展『富永一朗パラダイス・別府観光マンガ展』を開催しました。

今回、開館75周年記念事業として『生誕100年記念 富永一朗 観光漫画展』を開催します。



1984年5月 美術館移転開館時《漫画集団 寄せ書き》

コミカルなタッチで描かれる日常風景や男と女。時代背景やトレンドを取り入れつつ、ちょっととぼけて見せるウイットにあふれる風刺画など…。そんな富永一朗の世界をお楽しみください。

富永一朗

- 1925年 京都市に生まれる
- 1930年 父の故郷、佐伯市に移り住む
- 1945年 台南師範学校卒業
- 1951年 佐伯市で小学校教員後、上京
- 1986年 日本漫画家協会大賞受賞
- 1992年 紫綬褒章受章
- 1998年 勲四等旭日小綬章受章
- 2021年 東京都にて逝去（96歳）



出光永《龍巻地獄》



鈴木義司《カマド地獄》



富永一朗《やせうま》



富永一朗《血の池地獄》



富永一朗《熱気球》
佐伯市所蔵



漫画集団《別府漫画の旅》



富永一朗《海地獄》

